

今週のテーマ 服

おそろいに抵抗感

新座市立池田小6年

本山 千尋 11（新座市）

小さい頃の私は、双子の妹である未尋と全く同じ服を着ていました。当時は当たり前前のことで、恥ずかしさなどみじんもありませんでした。しかし、心と体も成長した今となっては、恥ずかしいどころか、みっともないとすら思っています。

4月に部屋の棚を整理していたら、小さい頃の私と未尋が写った写真を次々と発見。まるでコピーじゃないかと疑うくらいに2人の服が同じだったのです。家族に写真を見せると、母が「小さい頃は同じ服を着せたけど、全然嫌がらなかったのに。今はそうじゃないんだね」と言われて、当時を懐かしく感じました。

今後の人生でおそろいの服を着ることは、あり得ないと思います。あの頃にタイムスリップして、周りからどう思われていたのか、そして幼い双子自身の本音を聞いてみたものです。